

現在、当院麻酔科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

集中治療室における「せん妄」評価に関する実態調査 ～多施設共同前向き観察研究～

2. 対象となる方

2019年11月1日から2019年11月30日の間に当院集中治療室(ICU/HCU)において治療を受けられた患者さん

3. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

集中治療室での治療を受けられる方は精神的な負担が大きく「せん妄」と呼ばれる状態(過度に興奮し活発になる状態や、逆に過度に活気がなくなる状態など)となる場合があります。「せん妄」は疾患の治療期間を延ばし、命にも関わる可能性のある療養上の重大な要素です。せん妄管理に関するガイドライン(治療指針)によると集中治療室内では「せん妄」評価法(ICDSCやCAM-ICUと呼ばれる方法)を使用して状態を把握することが推奨されています。この研究では、それらの評価法を用いた場合の集中治療室における「せん妄」の発生率や「せん妄」評価法の実施状況を調査します。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

集中治療室における「せん妄」発生率や「せん妄」評価法の実施状況について多くの施設での調査を行うことで、「せん妄」に関する日本の現状を把握することができます。現状を知ることは「せん妄」に対処する方策の見直しを行うための情報が得られる可能性が有ります。最終的には「せん妄」発生率の低下にも役立てることができるのではないかと考えています。

4. 研究期間

2019年8月9日(病院長実施許可日)～2021年9月30日(予定)

5. 研究に用いる情報の種類

診療情報等：

性別、年齢、APACHE IIスコア、SOFAスコア、集中治療室入室日・退室日・入室経路、せん妄の有無・リスク因子・発生日・評価方法・評価者、人工呼吸管理の有無、ネーザルハイフローセラピーの有無、血液浄化療法の有無、機械的循環補助の有無 等

6. 実施方法

2019年11月1日から2019年11月30日の間に当院の集中治療室において治療を受けた患者さんで、研究者が診療情報をもとに「せん妄」に関する情報を選び、「せん妄」の発生率や「せん妄」評価の実施率を調べます。

この研究に使用する情報として、カルテから情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで以下の共同研究機関に提供させていただきます。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表は当院で保管し、当院以外へはできません。

福山市民病院 麻酔科

7. 研究組織

研究代表機関名 : 岡山大学病院麻酔科蘇生科

岡山医療センター	麻酔科
岡山協立病院	内科
岡山旭東病院	麻酔科
岡山市立市民病院	麻酔科
岡山赤十字病院	麻酔科
尾道市立市民病院	麻酔科
香川県立中央病院	麻酔科
香川労災病院	麻酔科
川崎医科大学総合医療センター	麻酔・集中治療科
川崎医科大学附属病院	麻酔・集中治療医学1
高知医療センター	麻酔科
国立がん研究センター中央病院	麻酔・集中治療科
済生会今治病院	麻酔科
高砂市民病院	麻酔科
近森病院	麻酔科
津山中央病院	麻酔科
姫路赤十字病院	集中治療部
広島市民病院	麻酔科
福山市民病院	麻酔科・がんペインクリニック

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者（統括責任者）：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科生体制御科学専攻
生体機能制御学講座麻酔・蘇生学分野教授 森松博史

当院の研究責任者：広島市立広島市民病院麻酔科 副部長 後藤隆司

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年9月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 麻酔科 後藤隆司